

酒田飽海の
つや姫・雪若丸情報**6月20日**になりました！生育量も十分確保！
目標茎数が確保できた圃場から
今すぐ作溝・中干しに入りましょう！

先週からの好天で生育が進み、多くの圃場で中干しに入れる生育量が確保されています。管内では6月18日頃から作溝・中干しを始めている圃場がみられています。目標茎数が確保できた圃場から速やかに、作溝・中干しに入りましょう。

今年の夏も気温が高い予報となっており、稲の登熟にとって厳しい気象となることも予想されます。中干しで登熟に必要な根の発達を促進するとともに、効率よく水管理ができるよう作溝を行い、高温に負けずに登熟できる環境を整えましょう。

1 生育調査の結果について

6月20日の作柄診断圃等の生育調査では、茎数が「つや姫」でやや多い～多い、「雪若丸」で平年並となっています。

表1 「つや姫」作柄診断圃の生育

場所	年次	6月10日				6月20日			
		草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)
酒田市 漆曽根	R6	30.0	277	6.4	32.9	42.2	472	8.5	41.0
	R5	34.4	267	6.9	38.2	43.0	494	8.5	40.6
	平年	31.6	255	6.4	36.7	39.0	445	8.0	40.7
	平年比	95	109	0.0	-3.8	108	106	+0.5	+0.3
酒田市 坂野辺 新田	R6	23.6	311	6.1	30.6	31.9	501	8.1	35.9
	R5	25.2	236	6.5	40.5	29.4	420	7.9	42.3
	平年	27.3	256	6.3	36.6	32.4	438	7.8	39.7
	平年比	86	122	-0.2	-6.0	99	114	+0.3	-3.8

表2 「雪若丸」作柄診断圃の生育

場所	年次	6月10日				6月20日			
		草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)
酒田市 前川	R6	25.6	333	7.5	39.6	37.7	582	9.4	42.2
	R5	26.6	340	6.8	44.1	34.5	644	8.6	46.0
	平年	27.2	317	6.9	41.1	33.5	561	8.6	45.3
	平年比	94	105	+0.6	-1.5	112	104	+0.8	-3.1

2 今後の管理～作溝・中干しの効果と役割～

○作溝

作溝は、速やかな排水を促し、中干しの効果を高めます。さらに、圃場全体に均一に水を回す水路の役割を果たし、中干し終了後から登熟期までの水管理を効率化します。

○中干し

中干しは、無効分げつの抑制、根の健全化、受光態勢の良化が図られます。表4を目安に、茎数が目標穂数の8～9割程度確保出来たら遅れずに行いましょう。

中干しの程度は、「圃場に小ヒビが入る程度（写真1）」を目安とします。地力が高い場合や生育量大きい場合は強めに、生育量小さい場合は弱めにと生育量に合わせて程度を加減します。

表4 中干し開始の目安となる茎数

品種	茎数 (本/m ²)	株当たり本数 (本/株)	
		60 株/坪	70 株/坪
つや姫	350～400	19～22	17～19
雪若丸	460～520	25～29	22～25



写真1 小ヒビが入った状態

○中干し後の水管理

中干し終了後は、走り水を行い、飽水管理（足跡に水がある程度）としてから、徐々に間断かん水に移ります。その後は出穂期まで間断かん水（2日湛水2～3日落水の繰り返し）を行い、根の健全化を図りながら、地表付近の根の発達を促進します（図1）。

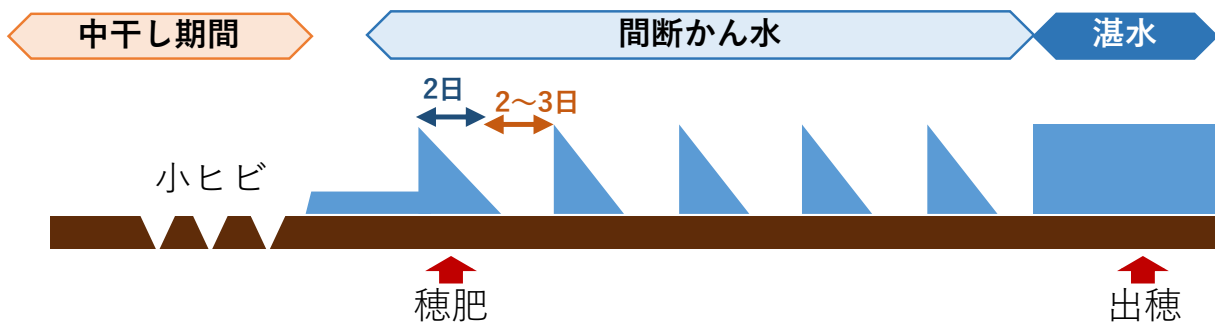


図1 中干し後の水管理のイメージ

3 「雪若丸」の生育診断 ～6/30の生育診断が食味・収量・品質を左右～

「雪若丸」の生育診断は6月30日です。穂肥は出穂25日前、窒素成分1.5 kg/10aが基本ですが、生育が表3の「生育不足」に該当する場合は、穂肥の時期を早め、「生育過剰」に該当する場合は追肥の量を減らします。

穂肥時期の遅れや過剰な追肥は、玄米粗タンパク質含有率の上昇につながります。しっかりと生育診断を行い、適期適量の追肥を心がけましょう。

表3 「雪若丸」6月30日（9.5葉前後）の生育診断

生育量	茎数	葉色（葉緑素計）	追肥対応
適正	560～750 本/m ²	40～44	適期適量追肥
生育不足	560 本/m ² 未満	40 未満	早めの追肥
生育過剰	750 本/m ² 以上	44 以上	追肥量を減らす

「農作業事故防止」&「熱中症予防」で安全作業を！